



江南営業所

かねこ しゅういち
金子 修一

江南営業所に所属する金子修一は、1990年（平成2年）にジー、エム建機リース株式会社へ入社。サービス一筋で30年以上勤務してきた大ベテランだ。今回はジー、エム建機リースへ入社したきっかけや仕事への思い、プライベートで挑戦していることなどを聞き、その人柄に迫った。

サービス一筋で走り続けて

子どものころから、自動車やバイクなどの乗り物が好きだった金子。社会人となり、自然と乗り物関係の仕事に就いた。ジー、エム建機リースに入社する前は、五泉三菱自動車販売株式会社に勤務。サービス担当としての経験が評価され、出向社員としてジー、エム建機リースに仲間入りをしたことをきっかけに、1990年（平成2年）、正式に中途社員として入社した。

現在は江南営業所に属し、貸し出しや返却の対応、洗車、点検などの業務を担当している。

江南営業所はほかの営業所に比べて、貸し出し件数が多い。江南営業所に在庫がなければ、ほかの営業所から借りることもある。その場合は営業担当者と協力しながら、臨機応変に対応している。お客様のニーズに応えるためには、返却された建設機械をいかに素早く洗車し、点検できるかがポイント。忙しい日々だが、そんななかでも金子はクレームなどが発生しないよう、丁寧な作業を心がけている。

仕事の喜び

「お客様とコミュニケーションをとる時間が、仕事をしていて一番楽しいと感じます」。

貸し出しや返却の際には、お客様と世間話に花を咲かせる。ときには「よく修理されていたよ」などと、嬉しい言葉をかけてもらえることも。正常に使えるのが当たり前だからこそ、このような言葉をかけられる機会は少なく、喜びは大きい。

金子はジー、エム建機リリースについて、従業員同士の仲がよく、協力し合える雰囲気があるところが魅力だと語る。年代や経験はさまざまだが、それらに関係なく活躍できる。さらに、会社としての制約が少なく、それぞれの裁量に任せてもらえる点も働きやすい。そんなジー、エム建機リリースをよりよくしていくために、金子は現場の意見をもっと経営に反映できればと感じており、経営層との意見交換の場があればよいのではないかと考えている。

多肉植物の栽培に夢中

プライベートでは、2021年から観葉植物の栽培に挑戦している金子。とくに多肉植物が好きで少しずつ集めている。2021年に、偶然通りかかった店で購入したのがきっかけで世話を始めて、すっかり夢中になってしまった。初心者だったこともあり、これまで枯らしてしまったり鉢もあつたが、今後は一生懸命に育て

て増やしていきたいと考えている。

金子はバイクの整備や運転も好きで、休日にはツーリングに出かけることもある。バイクチームに所属しているが、1人で気ままに走るほうが好みだという。これからも時間を見つけて走りに行くとつもりだ。

初心を忘れずに

今後の目標は、怪我のないように安全第一で作業をしていくことだ。以前、修理中に小指に怪我をして爪が剥がれたことがあった。病院で治療を受けて無事に治ったが、「気を引き締めなければいけない」と痛感した。

怪我や事故は、作業に慣れてきたり気を抜いてしまったりしたときに発生する。初心を忘れず、緊張感をもって業務に向かおうと決意を新たにしたいという金子。この先も誰よりも強いプロ意識をもって、会社のために力を尽くしていかう。

金子さん ってどんな人？

巻頭インタビューに登場した金子さんをさらに深掘りしていきましょう！金子さんをよく知るお二人に、人柄や魅力を伺いました。

江南営業所 サービス **五十嵐 優さん**



Q1. 金子さんを一言で表すと？

建設機械のスペシャリスト

金子さんは当社の中でも大ベテランで、長年の経験、機械の仕組み、機械の整備を熟知している、なんでも知っている人です。

Q2. 尊敬している点は？

とても落ち着いていて、わからないことや質問に対して優しく教えてくださる、サービスマンとしての手本のようなところ。長年の知識もあり、私も金子さんからたくさんの技術を習得していきたいと思っています。

江南営業所 事務 **吉井 昌美さん**



Q1. 金子さんを一言で表すと？

頼りがいのある人

出したいレンタル機の調子が悪かったりしても、金子さんに相談するとなんとかしてくれます。

Q2. 尊敬している点は？

口数が多いほうではないですが、たまにボソッと笑わせてくれて、周りをほのぼのさせてくれます。いつもどっしり構えて何事にも動じない方で、緊急事態にも的確に対応する行動力をとても尊敬しています。